

「未来をつくる高校生チャレンジ2025」募集要項

1. 趣旨・目的

県内の高校生（個人またはグループ）から地域活性化や社会問題の解決などのチャレンジを募集し、採択された高校生に対して補助金の交付や専門家によるアドバイスを行うことで、高校生が自分自身の可能性に気づき、能力を磨き、様々な分野で才能を生かしながら大きくはばたくことができるきっかけとなるよう、そのチャレンジを応援する。

2. 募集概要

（1）募集するチャレンジ

高校生自身が実施を希望するチャレンジであり、以下3つのテーマのいずれかに該当するものを対象とします。ただし、「13 注意事項（3）」に記載しているものは除きます。

＜テーマ1：地域活性化にチャレンジ＞

（取組例）

- ・地域の行事や歴史など、郷土の魅力を紹介する動画を YouTube で世界に発信。
- ・商店街と連携し、地元の特産品を活用した商品の開発・販売など。
- ・スケートボード体験やストリートダンスバトルなどのイベントを開催。

＜テーマ2：社会問題の解決にチャレンジ＞

（取組例）

- ・SDGs の観点から LGBTQ+ についての映画を作成・上映し、啓発。
- ・環境問題に対する啓発活動や清掃活動を行う NPO 法人の立ち上げ。
- ・社会問題をモチーフとした絵画の展覧会の開催。

＜テーマ3：ワンヘルスの推進にチャレンジ＞

（取組例）

- ・セラピードッグとの触れ合い体験を実施するなど、人と動物の共生についての啓発活動。
- ・海岸の清掃などを通して、海洋プラスチックごみが海洋生態系や人間に与える影響などの課題解決に向けた啓発活動。
- ・地域の緑化を増やす活動などを通して、森林破壊の課題解決。

（2）募集期間

令和7年4月1日（火）～5月23日（金）午後5時まで（厳守）

（3）応募形態

①個人 もしくは ②グループ

①・②いずれかを選択して応募してください。併願はできません。

（4）応募資格

- ・令和7年度に福岡県内に所在する高等学校（準ずる学校を含む）に在籍していること。または、令和7年度に県内に在住する高校生であること（グループの場合は全員）
 - ・令和7年度内にチャレンジを完遂する意思を持っていること（グループの場合は全員）
 - ・採択された場合は、本事業の以下プログラムに参加できること（グループの場合は最低1名）。ただし、学校行事と日程が重なっている場合、別途協議するため、問い合わせること。
- 採択者説明会・交流会（7月5日）、中間報告会（10月～11月頃）、成果報告会（3月）、振り返

り会及び解散式（3月）

- ・主催者や運営事務局との速やかな連絡のため、普段使う端末で主催者が連絡用に用いるチャットツールインストールまたはブラウザ利用が可能であること（グループの場合は最低1名）

3. 実施体制

主催：福岡県

共催：公益社団法人福岡県青少年育成県民会議

後援：福岡県教育委員会

4. 採択件数

6件程度

5. 応募方法

福岡県HPに掲載している応募フォームから、電子申請で応募。

（1）応募に必要な申請及び添付書類等

- ・エントリーフォームに必要項目を入力（項目は福岡県HP参照）

【添付書類等】

①1分程度のプレゼンテーション動画

自分の言葉でチャレンジへの熱意を語ること

【URL】

②事業計画書（様式1号）

[https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents](https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/koukouseichallenge-portal.html)

③収支予算見積書（様式2号）

[/koukouseichallenge-portal.html](https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/koukouseichallenge-portal.html)

④保護者同意書（様式3号）

⑤グループメンバーリスト（様式4号）

グループの場合に限り、提出が必要。「主催者等の関係者との連絡」、「補助金取り扱い」「本事業に係るイベント」等、本事業に関することの責任者として、代表と副代表（代表の補佐）を決めること。

⑥県内高校の在籍または県内在住を証明できる書類（例：在学証明書や生徒手帳のコピー、住民票の写しなど）

※ ①～⑥はエントリーフォームへアップロードすること。

※ ④と⑥は、グループ応募の場合、参加者全員分を提出すること。

（2）オンライン説明会（応募者向け）

- ・令和7年4月15日（火）18時～19時・5月8日（木）18時～19時に、応募を検討している高校生及び高校の教職員を対象としたオンライン説明会を開催します。申込不要のため、当日参加可能です。
- ・様式1号や2号の記載内容などで相談したいことがある場合、説明会の中で対応します。（選考結果には影響しません）
- ・接続先のURLは、福岡県HPに掲載しますので、事前に必ずご確認ください。開催時間等に変更がある場合も、福岡県HPに掲載します。



福岡県HP

6. 問い合わせ先

本事業の運営業務は外部へ委託予定のため、委託先の連絡先を後日(令和7年4月1日予定)福岡県HP(URL等は「5.応募方法」参照)に掲載します。応募資格、選考方法などについて不明な点があれば、福岡県HPに掲載する連絡先へお問い合わせください。掲載するまでの間は、以下へお問い合わせください。

電話番号：092-643-3615（福岡県青少年育成課）

7. 選考

(1) 選考の方法

選 考	選考種目
第1次	書類審査
第2次	プレゼンテーション審査（発表約5分＋質疑応答約10分）

(2) 第2次選考の実施日

第1次選考通過者に対して、令和7年6月14日（土）に第2次選考を対面で実施する予定です。
使用機材、提出データ、実施場所、時間については、第1次選考通過者に通知します。

なお、第1次選考通過者は、令和7年6月12日（木）午後5時までに、第2次選考で使用するプレゼンテーションの資料（パワーポイントもしくはPDF）を事前に提出して頂きます。

※当日のプレゼンテーションは記録用に録画します。

(3) 選考結果の発表（日程については予定）

選 考	発表方法
第1次	令和7年6月6日（金）にメールにて通知
第2次	令和7年6月19日（木）にメールにて通知

※ 選考結果の通知は、代表者にメールで行います。郵送は致しません。

(4) 審査内容

選 考	審査項目
第1次	応募動機、支援を受ける必要性、独自性、実現可能性、波及効果、やる気（熱意）
第2次	上記に加えて、表現力（プレゼン力）

※ 順位や点数等につきましては公表できませんので、あらかじめご了承ください。

8. 採択者に対する支援

(1) 補助金

採択されたチャレンジに対し、1件あたり最大50万円を上限として補助金を交付します。なお、交付手続きについては、採択者に対し別途案内します。

(2) 専門家の派遣

チャレンジテーマに応じた分野の専門家が「チャレンジサポーター」として伴走支援を行います。
応募の際、エントリーフォーム上において、希望する専門家がいる場合は、その候補者を挙げてくだ

さい。候補者がいない場合、どのようなアドバイスを受けたいか、具体的に記載ください。（例：ビジネスとして収益化するためのアドバイスを受けたい）

(3) チャットツールを用いた高校生チャレンジャー同士のコミュニティ形成

チャットツール上に、令和7年度採択者やチャレンジサポーターが参加するコミュニティを作成します。

9. 採択者説明会・交流会、中間報告会

(1) 採択者説明会・交流会

説明会と併せて採択者が一堂に会する交流会を開催します。原則、採択者は全員参加いただきます。

(2) 中間報告会

令和7年10月～11月頃に、各採択者のこれまでの検討、試行を発表し合うとともに、他採択者の発表を聞いてもらい、以降の本格的な事業展開に向けた参考としてもらうため、中間報告会を開催します。原則、採択者は全員参加していただきます。

10. 活動報告書・成果報告会・振り返り会及び解散式

(1) 活動報告書

活動報告書（任意様式。成果報告会の発表資料でも可）を、補助金の実績報告の際に提出していただきます。

(2) 成果報告会

採択された全ての個人またはグループは、令和8年3月中下旬に実施予定の成果報告会で実施したチャレンジについて発表をしていただきます。

(3) 振り返り会及び解散式

成果報告会后に、1年間にあったこと、得られた学びと成長を思い出して、書き出すなど、フィードバックをお互いに伝えあうイベントを実施します。

11. チャレンジの進め方

(1) 事前準備期間（採択後～令和7年秋頃）

採択者がチャレンジサポーターの支援を受けながら、年度内の全体計画を立てると同時に、様々な専門家や関係者から意見を聞くことなどによりチャレンジ分野での知見を身に付けます。また、本格的な展開を前に身近な機会です小さく試してみる期間でもあります。

(2) 本格展開期間（令和7年秋頃～令和8年3月頃）

(1)の期間で培った知見や試行結果を踏まえて、事業を本格的に展開していく期間です。

(3) 総まとめ期間（令和8年3月頃）

チャレンジの成果をまとめると同時に、チャレンジを通して、身につけた知見や成功体験、失敗体験を振り返り、成果報告会に向けて自身の成長を確認する期間です。

12. スケジュール（予定）

	内 容	日 程（令和7年度）	備 考
①	オンライン説明会	4月15日（火）、 5月8日（木）	詳細は県HPを参照
②	応募締切	5月23日（金）	午後5時まで電子申請受付
③	第一次選考	5月末	書類審査
④	第二次選考	6月14日（土）	対面でのプレゼンテーション審査
⑤	サポーター決定	採択後～7月	
⑥	採択者説明会・交流会	7月5日（土）	採択者は参加必須
⑦	補助金交付等	7月以降	採択者に別途案内
⑧	チャレンジ実施	採択後～2月頃	
⑨	中間報告会	10月～11月頃	採択者は参加必須
⑩	成果報告会	3月中下旬	採択者は参加必須
⑪	振り返り会及び解散式	3月下旬	採択者は参加必須
⑫	補助金実績報告	3月末	

13. 注意事項

（1）応募書類及び個人情報等の取り扱い

- ・応募書類に記載された個人情報は、本事業及びそれに関連した目的の範囲内で使用します。
- ・採択者においては、氏名、チャレンジプラン名、プランの概要などを公表する予定です。

（2）補助金

- ・飲食費、耐久性のある備品等の購入費、そのほか適当と認められない経費は補助金の対象経費となりません。
- ・実績報告時に提出できるよう、補助金として支給された金銭を支出した場合には必ず領収書（レシート可）を取得しておいてください。

（3）対象外となるチャレンジ

- ・本事業は、高校生自身が自発的に実施するチャレンジを応援するものであり、学校が主体的に行うものは対象外です。よって、文化祭、体育祭、修学旅行等の学校行事を目的とするものや学校の授業の範囲内に限って実施するものは対象とはなりません。ただし、自発的に実施するチャレンジについて、学校行事の場や「総合的な探求の時間」等を利用して行うことは問題ありません。

（4）その他

- ・本事業の運営業務は外部へ委託して実施します。
- ・採択された場合、チャレンジだけでなく、学校外の時間に、本事業に係る様々な対応（報告会前の資料提出、チャレンジの進捗報告、広報物の内容確認など）を求めます。対応が疎かにならないよう、学校の定期考査や他の課外活動など、自身のスケジュール管理をしっかりするようにお願いします。
- ・特許権などの知的所有権は応募者に帰属します。また著作権などに関して問題が生じた場合は、応募者の責任になります。

- ・応募内容についての秘密は厳守しますが、特別なノウハウなど秘密事項については、事前に法的保護（特許出願など）を行うなど、応募者の責任で対応をお願いします。
- ・採択されたチャレンジプランにつきましては、進捗状況等に関する調査を行いますので、ご協力をお願いします。
- ・応募に当たっては、採択者の写真または動画、チャレンジの内容が、福岡県または公益社団法人福岡県青少年育成県民会議が制作する各種広報媒体（ホームページ、広報紙、活動報告書、新聞、テレビ、SNSなど）に掲載されることを承諾したものとみなします。
- ・活動の様子をSNS等で積極的に発信するよう努めてください。